

高松南高校PTAだより

編集・発行 県立高松南高校PTA 第58号



ごあいさつ

PTA会長 碓石 知代

皆さまには、日頃より高松南高校のPTA活動に多大なるご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。本年度、PTA会長を務めさせていただきます碓石知代です。微力ではございますが、子どもたちのために精一杯尽力してまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

高松南高校は普通科をはじめ、生活デザイン科、看護科、福祉科、環境科学科の専門学科と専攻科がある総合高校です。息子の入学時初めて高松南高校の敷地に入ったとき、最初に目に入ったのが広大な敷地の中に立ち並んだビニールハウスや研修施設等、充実した数々の設備でした。普通科高校しか知らない私は、大きな衝撃を受けました。時々、息子が環境科学科の皆さんが大切に育ててくれたスイートコーンをはじめ色々な野菜を買ってきます。食べたとき、あまりのおいしさに感動しました。普通科しかない学校では味わえない交流ができることは、とても素晴らしいことだと思います。

子どもたちは、3年間学校行事を協力してつくり上げる過程で、生徒相互の「学び合い」により、人間的な幅が広がっていくのではないのでしょうか。9月に開催される文化祭もそのひとつの場です。PTAとしては、昨年に引き続き役員が中心となって行う「ふるまい餅つき」を今年も予定しております。先生や生徒、OBの方々、保護者の皆さまにも是非、ご協力とご参加いただき、子どもたちの思い出作りのお手伝いをさせていただけたら嬉しく思います。

校長先生をはじめ諸先生方並びに役員、保護者の皆さまにご協力をいただきながら一年間PTA活動に貢献していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



ごあいさつ

校長 吉田 稔

保護者の皆様におかれましては、日頃から高松南高校の教育活動に対するご理解とご協力に感謝申し上げます。令和6年度は4月8日の始業式、9日の入学式に始まり、毎日の授業をはじめ体育祭・高校総体などで、生徒たちは渾身の力をこめて学校生活を送っています。

保護者の皆様、子どもの頃の夢だった職業は何でしたか。今となっては「夢を実現した」、「夢のままだったなあ」などと想いは様々だと思います。毎年発表される将来になりたい職業ランキングには、その時代を反映させる職業が入ります。少し前は憧れの職業としてユーチューバーがありましたが、トップ10から姿を消しつつあるようです。こうしたなかで、各年代に共通してランクインしている職業として会社員があるそうです。回答者の親の半数以上は会社員であることが影響しているようですが、子どもによって身近な職業であること、子どもは親の姿を見ていることが窺えます。皆様の家庭では、仕事の話をすることはありますか。各家庭とも仕事から帰ってくる皆様の様子を見て、やりがいをもって家族のために働いていることや苦労していること、次のステップに向けて勉強していることなど、皆様が頑張っていることを子どもは自然と感じていることでしょう。このように普段は何気なく生活していても、進路を決める節目の時に子どもから相談があるかもしれません。そのような時は、子どもの話を丁寧に聞いてください。聞いた後、皆様の実体験を交えながらアドバイスをしてみてください。子どもは自分の将来のことですから、真剣に相談していると思いますし、普段、将来について考えていないと思っていても案外しっかりとしているはずです。子どもが夢に向かって成長する姿はたくましいものです。焦ってアドバイスをせず、そっと見守ることも大切です。学校では生徒がよりよい社会人となるよう日々教育しており、学校と家庭との協力も不可欠です。ともに、人生の先輩として子どもたちには、よい大人でありたいと思っています。

最近、教員の職場環境についてのイメージが悪くなっており、教員を目指す学生が減っているなどと報道されています。勿論、職場環境の改善は必須です。私ごとになりますが長い間教員をしていて感じることは、教員はとてもやりがいのある、生徒から活力がもらえる素晴らしい仕事だということです。生徒が本校の教員をみて、「先生になりたい」と言ってくれるよう本校を守り立てていきます。

最後に、PTAの皆様には毎日の暑さに体調を崩さぬようご自愛ください。

遠 足

新しい学年になっての初めての行事である、遠足が4月30日に実施されました。1年生は金刀比羅宮へ、2年生は鷺羽山ハイランドへ、3年生は倉敷美観地区へとそれぞれ行ってきました。



体育祭 2024

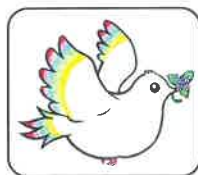
5月2日(木)、今年の体育祭は前日まで雨でグラウンド状態が心配されましたが、「舞龍～青春の嵐～」というテーマのもと、多くの方々のご協力のおかげで何とか開催することができました。たくさんの保護者の方も来場され、3年生にとっては最初で最後のフル体育祭。MNMストレッチや大玉送りなどこれまでになかった種目もでき、歓声をあげながら全員で団結し、楽しむことができました。



令和6年度 南高祭 開催日：9月6日(金)～9月7日(土)

テーマ: Colors ～色って∞にあんねん～

現代社会は多様化した社会といわれている。南高生一人ひとりにも個性(color)がある。それぞれの違った価値観や考え方(colors)を受け入れ、みんなの良さ、自分の良さを十分に発揮できる、色とりどりの色彩を感じ取れる南高祭にしていきたいという思いで考案しました。



○南高祭キャラクター：south(サウス)君

南高に巣を作るハトをモデルに作られた。羽には5色のラインがある。

(外側から、赤：普通科、ピンク：看護科、青：福祉科、緑：環境科学科、黄色：生活デザイン科)

口にくわえた葉っぱは校章を模していて、5科を表す白いライラックの花が5つ咲いている。

花言葉は「青春の喜び」。南高祭がみんなにとって、青春の1ページとなるよう願いを込めて作られた。

令和6年度PTA役員

PTA 理事会(4/24)・総会(5/11)で、前年度の会計決算報告や新年度の事業、予算案等について審議されました。また、新役員が次のように選出されました。

会 長 碓石 知代(3-8)
副会長 川股 啓護(2-1) 吉井 満久(2-8) 吉田 稔(校長)
監 事 花川佐知子(2-3) 亀井 桃子(2-6) 山内 加奈(1-2)
理 事 黒川 恭子(3-5) 花石 智恵(3-5) 入谷 宣行(2-2)
小泉 紀子(1-4) 平木 賀代(1-5) 吉野 照美(1-6)
会 計 谷口 園美
書 記 山田 奈美

理 事

	【1年】	【2年】	【3年】
1	植田 千明	赤澤佳代子	西廣 瑠美
2	山内 加奈	川井 美紀	高木 順子
3	細谷 由香	花川佐知子	上原美由紀
4	北村 由香	畑 智加	渡邊 麻衣
5	長尾 昌樹	西尾 祐子	林 真紀
6	平井由佳利	安部 誠	小林 陽子
7	青木 洋子	小川千世美	大林真由美
8	柴坂 智子	高科 寿子	碓石 知代
R1	治田 幸代	R2 多田 美和	

ホームルーム担任

1年	〈正〉	〈副〉	2年	〈正〉	〈副〉	3年	〈正〉	〈副〉
学年主任	井川 聡恵	石川 剛	学年主任	黒田 鉄也	山下 浩二	学年主任	植松 朋子	馬場 昌樹
1	細川真規子	平井 淳雄	1	山崎 梨絵	林 佳子	1	岩田真梨子	真鍋 佑衣
2	宇野 千穂	藤村 和正	2	祖父江 陵	田中 裕十	2	片山 和隆	寺岡 正人
3	門田 桃子	徳永 晶子	3	高田 愛佳	岡崎恵美子	3	岡田 美徳	山田 奈美
4	西川 舞	藤井真紗美	4	久富 祐子	岡本 康平	4	山田 直人	佐藤果菜子
5	南 歩香	三木 里佳	5	小林 賢治	岡 伸治	5	寺井 健人	渡辺明希美
6	高橋 裕子	石川 剛	6	香西 佑弥	山岡 良子	6	松本佳代子	川平 晶子
7	田代 愛美	松延 健二	7	中村 美里	三木 悠加	7	谷 明浩	池田 英政
8	山口 直起	松川 彩華	8	松井 佑翔	宮武 聡	8	馬場 昌樹	田村 佳世
専攻科	1年 大平沙也香 稲毛 益美		上田ひとみ	2年 山原 洋子 榎本 春香		岡田 遥佳		

部 活 動

■野球部 第106回全国高等学校野球選手権大会に向けて

新チーム結成後からなかなか結果が出ず、苦しい日々を過ごしてきました。「誰からも応援されるチーム」になるためには何が必要かチームで何度も考え、自分たちの現状を受け止めること、正しい方向へチームが進もうとすることが大切だとうやく気付きました。これまで支えてくださった方々に恩返しをするため、一戦必勝で戦います。

■弓道部 全国総体への意気込み

私たち高松南高校弓道部（女子）は、2年振り3回目のインターハイ出場を勝ち取りました。6月15、16日に行われた四国選手権大会では悔しい結果に終わってしまいました。今回のインターハイでは、初戦から自らの力を出せるよう、チーム一丸となって戦ってきます。応援よろしくお願いします。

■相撲部 全国総体への意気込み

相撲部は県総体での接戦を制し、7月31日、8月1、2日に宇佐市総合運動場相撲場で開催されるインターハイに出場します。予選突破を目標の一つでも多く勝てるようチーム一丸となり頑張ります。今日あるを感謝し最善を尽くして戦ってきます。

■ダンス部 全国高等学校ダンスドリル選手権大会2024に向けて

ダンス部は、1年19人、2年11人、3年9人の部員がいます。2・3年生は、6月にジップアリーナ岡山で行われた中国四国大会において、HipHop女子部門Large編成で1位となり協会が定める所定の成績を獲得したため、全国大会に出場することとなりました。全国大会は、7月27・28日に東京体育館で行われます。ダンスが大好きな思いとチームワークの良さを表現できるよう全力を尽くします。

■放送部 第71回NHK杯全国高校放送コンテストへ向けて

放送部は、昨年度に引き続いて、今年度も全国大会出場への切符を手にすることができました。昨年度はラジオドラマ部門、今年度はテレビドキュメント部門での出場です。看護科の戴帽式を中心としたドキュメント番組を制作しました。番組を完成させることが出来たのは、看護科の先生方と戴帽式を迎える2年生の大きな協力のおかげです。本当にありがとうございました。これを機会に、これから様々な情報発信に挑戦していきたいと思います。



■ 高校野球・全国総体・全国高校放送コンテスト・全国総文祭壮行式 ■

7月5日（金）に、壮行式が行われました。

野球部（高校野球香川県大会）
女子弓道部・相撲部（全国総体）
ダンス部（全国高等学校ダンスドリル選手権大会2024出場）
放送部（第71回NHK杯全国高校放送コンテスト出場）
書道部・合唱部（全国総文祭出場）



県 総 体

●相撲（団体）		優 勝	四国・全国総体へ
（個人無差別級）	谷	優 勝	四国・全国総体へ
（個人体重別80kg級）	谷澤	優 勝	四国・全国総体へ
●バレーボール女子		3 位	四国総体へ
●バスケットボール女子		準優勝	四国総体へ
●弓道男子（団体）		3 位	四国総体へ
●弓道女子（団体）		優 勝	四国・全国総体へ
（個人）	岡田	1 位	四国総体・全国総体へ
	宮武	2 位	四国総体・全国総体へ
●ソフトボール		準優勝	四国総体へ
●ハンドボール男子		3 位	四国総体へ
●ハンドボール女子		準優勝	四国総体へ
●競泳女子800m自由形	土居	7 位	四国総体へ
200m個人メドレー	土居	3 位	四国総体へ

四 国 総 体

●相撲（個人体重別80kg級）		
	谷澤	2 位
●弓道女子（個人）	宮武	3 位
●ハンドボール女子		3 位

全国高等学校ダンスドリル選手権大会中四国予選

●ダンス	1 位	全国大会出場権獲得
------	-----	-----------

文 化 部

- 放送部（第71回NHK杯全国高校放送コンテスト出場）
- 書道部・合唱部（全国総文祭出場）

▶ 環境科学科 農場の様子

今年も例年通り、1年生の手植えによる田植え実習を5月9日に行いました。2時間という時間の制約があり、水田1枚に植え切ることはできませんでしたが、天候にも恵まれ、順調に植えることができました。手植えした稲は順調に育ち、分けつも増え、8月頃に収穫する予定です。収穫したお米は南高祭で販売したり、収穫感謝祭で使用する予定です。

また、学校周辺での農産物の販売実習では、多くの近隣の方々に購入していただいています。生徒は、自分たちが手塩にかけて育てた野菜や果物、草花などを自分たちの手で販売し、品物を褒められたり、感謝の言葉をいただいたりすることで、日頃の成果を実感することができ、自信につながっています。今後とも本校環境科学科の活動に、ご理解とご協力をよろしくお願いします。



▶ 看護科 2年生戴帽式 看護科2・3年生看護臨地実習

令和6年5月28日（火）、看護科2年生が第58回戴帽式を迎えました。保護者や関係教職員が見守る厳粛な雰囲気の中、香川県厚生農業協同組合連合会屋島総合病院看護部長原沢美千代様、香川県厚生農業協同組合連合会滝宮総合病院看護部長福本由美子様からナースキャップをいただき、看護を学ぶ者としての自覚と覚悟を新たにしました。



戴帽生を代表して久保美華さんが次のように誓いの言葉を述べました。

「私たちのクラスの強みは、何事にも諦めず根気強く努力できることです。そんな仲間たちがいることを忘れず、看護臨地実習に行くことで、さらに知識や学びを深め、自己を大いに成長できることを期待し、胸を膨らましています。日々、学ばせていただけることに感謝し、笑顔を絶やすことなく、仲間と切磋琢磨していくことをここに誓います。」

その後、6月5日から7日まで、病院での看護師の役割を学ぶことを目標に看護臨地実習に取り組みしました。初めての看護臨地実習では、看護師の仕事の流れや看護学生としての行動計画の立て方・発表の方法、患者様への清潔援助など普段の校内実習では経験できない多くのことを学ぶことができました。

また、看護科3年生は、7月1日から5日まで、外来看護の実際を学ぶことを目標に看護臨地実習に臨みます。

▶ 生活デザイン科

生活デザイン科では、生活産業に関わる学習を行っており、その学びを深めるため、生活産業に関わるプロの方を講師として招聘し授業を行っています。今年度も、1学期には2年生対象に装道の講師による着付け実習を行い、1年次に製作した浴衣の着付けをしました。また、健康栄養コースを対象にシェフの方による調理実習、服飾デザインコース対象に服飾専門学校校長先生によるデザイン画の指導、保育子ども文化コース対象に地域子育て支援センターの方による乳幼児交流会の事前指導などと第一線で活躍しているプロの方に指導していただきました。プロの技に触れ、現場の様子を伺うことのできる貴重な機会となっています。2学期以降には、2年生が、保育実習や校外学習として地場産業の見学に行く予定です。



▶ 福祉科

福祉科では、5月から7月にかけて全学年が施設実習に臨みました。1年生は7月にディサービスを見学し、9月に行われる5日間の実習に向けて事前学習を行いました。2年生は、障害者支援施設へ4日間行きました。11月に控える14日間の特別養護老人ホーム実習へ向けて関連施設への学びを深めました。3年生は、3年間の総まとめとなる最後の長期実習となりました。利用者のニーズを把握し、介護者として出来ることは何か真剣に向き合う実習となりました。写真は、1年生が校内で行ったベッドメイキングの様子です。



■ PTA総会

5月11日（土）、本館2階大会議室でPTA総会が開催されました。保護者103名の出席のもと、令和5年度事業報告ならびに会計決算報告、令和6年度新役員、令和6年度事業計画案、会計予算案が審議され、賛成多数で承認されたことを報告します。



《編集後記》日頃よりPTA活動にご協力頂きありがとうございます。PTAだより第58号が完成しました。本年度は、4月24日（水）には、第1回理事会を、5月11日（土）には、総会を実施することができました。

昨年にコロナウィルス感染症が5類に移行され、生徒たちの学校生活は、平常を取り戻し学校行事も以前のように実施されています。学校での生徒たちのようすや参加した行事については、ホームページに随時更新されていますので、ぜひ一度ご覧下さい。

■南高校ホームページ <https://www.kagawa-edu.jp/minamh02/>